川崎市立高津中学校
令和８年度学校経営方針

【国】
教育基本法・学校教育法
中学校学習指導要領等

【市】
第３次川崎市教育振興基本計画
かわさき教育プラン第１期実施計画

学校教育目標

敬愛　思いやりの心をもとう
忍耐　苦しさに耐える意志をもとう
向学　学習の意欲をもとう
健康　じょうぶな体にきたえよう

学校経営方針

①多様性を認め合い、思いやりのある豊かな心

②わかる授業の展開による確かな学力

③心身が健康で地域で活躍できる社会性の充実

④地域社会に貢献する開かれた高津中学校　⑤教職員の働き方改革

中期経営目標

〇人権尊重教育の推進
〇支援教育の推進
〇道徳教育の充実

〇確かな学力を育む
〇自ら学ぶ力を育む

〇体験活動の充実
〇キャリア教育の推進
〇基本的な生活習慣の確立

〇開かれた学校づくりの推進
〇創立８０周年の取組の推進
〇教職員の働き方改革の推進

短期経営目標（今年度の重点目標）

- 人権尊重教育の推進
- 教育的ニーズを踏まえた支援教育の充実
- 関係機関との連携による就学支援体制の充実
- 自己肯定感・自己有用感が得られる教育活動の充実
- ３ 年間を見通した道徳教育の推進

- 基礎的、基本的な知識技能の定着
- 校内授業研究による授業力の向上
- 信頼性・妥当性のある評価・評定と指導法の実施
- 第 3 期かわさき教育プランで示す、「かわさき探求 2.0」の実践の推進

- 生徒が成長の手応えを感じるキャリア教育の推進
- 主体的に活動する学級・生徒会の活動推進
- 計画的で持続可能な部活動運営の推進
- 生徒の実態に基づいた健康教育、安全教育、食育の推進

- 学校運営協議会の推進
- 校内活動の情報発信
- 地域や SELF との連携による取組の推進
- 小・高との交流・連携
- 創立 80 周年事業の推進
- 教師が余裕をもって生徒と向きあい働ける業務環境の改善

重点目標に係る具体的な取組例

- アンケート、教育相談による予防的対応の充実
- 個別の教育支援計画を軸とした連携体制の整備
- スタディルームの有効活用の推進
- 授業におけるユニバーサルデザイン化の推進
- 多様な考え方感じ方に触れて「考え、議論する」道徳の実践

- ICT 機器の積極的な活用を図り、自ら学ぼうとする姿勢の育成を図る
- 学習評価の場面や方法を工夫し指導改善を図る
- 川崎市学習状況調査の結果を分析し、授業改善を図る
- 総合的な学習の時間における探求的な学習の充実を図る

- 学級活動や生徒会活動の活性化を図り、その支援を推進
- 豊かな体験活動を通じて、「キャリア在り方生き方教育」の推進
- 規則正しい生活習慣・運動習慣化を推進
- 生徒が主体的に取り組み、潜在能力を発揮できる部活動運営の実践

- 学校たより、学年通信、学校 HP 等の積極的な発信による情報提供を図る
- 地域活動への積極的な参加を通じ地域の中の学校という意識の醸成を図る
- 地域連携による防災教育等を推進し、危機回避能力の育成を図る
- ICT を活用した事務執行の効率化と業務改善の推進